

ツーバイフォー工法用床下断熱材  
フクフォーム® ツーバイフォー

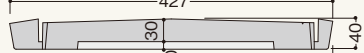
商品詳細

フクフォームツーバイフォー 製品図

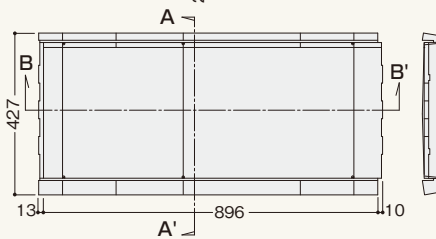
●フクフォーム ツーバイフォー 242・245型

A-A'部

●242型



●245型

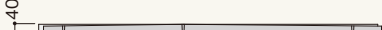


B-B'部

●242型

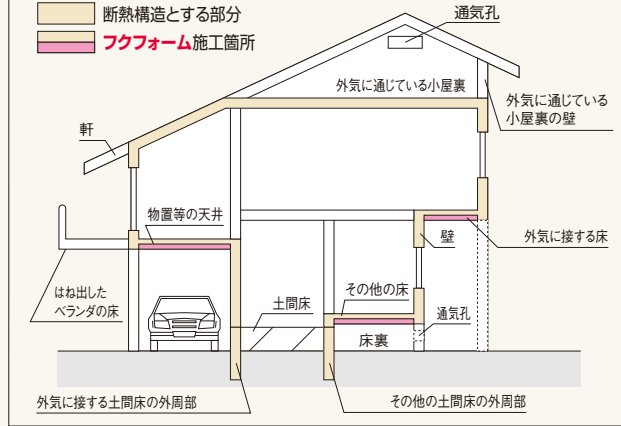


●245型



断熱構造とする部分とフクフォームの施工箇所

断熱構造とする部分  
フクフォーム施工箇所



フクフォームツーバイフォー 省エネルギー告示・住宅金融支援機構「フラット35」断熱構造基準・性能表示基準の関係  
(表中数値は熱抵抗値(m<sup>2</sup>·K/W))

※表中一欄は適合フクフォームなし、/欄は基準自体がないことを示します。

省エネルギー告示名称	住宅金融支援機構の「フラット35」における断熱構造基準	性能表示基準	部位	平成25年基準	1・2地域	平成25年基準	3地域	平成25年基準	4地域	平成25年基準	5・6地域	平成25年基準	7地域
				平成11年基準	I地域	平成11年基準	II地域	平成11年基準	III地域	平成11年基準	IV地域	平成11年基準	V地域
昭和55年告示 (旧省エネ基準)	フラット35	等級2	外気に接する床	2.6(—)		0.8(242型)		0.6(245型)					
			その他の床	2.1(—)		0.7(245型)		0.5(245型)					
平成4年告示 (新省エネ基準)	フラット35	等級3	外気に接する床	3.7(—)		1.8(—)		1.0(—)		0.7(245型)			
			その他の床	2.4(—)		1.0(—)		0.5(245型)		0.3(245型)			
平成11年告示 平成25年告示附則	フラット35S	等級4	充填断熱工法										
			外気に接する床	5.2(—)	5.2(—)	3.3(—)	3.3(—)	3.3(—)					
			その他の床	3.3(—)	3.3(—)	2.2(—)	2.2(—)	2.2(—)					

※上記熱抵抗値以上の断熱材を使用すること。

※フクフォーム熱抵抗値はP.102の各タイプの熱抵抗値欄をご覧ください。

※ご使用前に必ずP.102の「フクフォーム規格」熱抵抗値欄と住宅金融支援機構監修の工事仕様書を参照確認ください。

※熱貫流率の計算による場合は、表中フクフォーム以外のタイプを使用できる場合があります。

地域区分

平成25年基準	平成11年基準	
1・2地域	I地域	北海道
3地域	II地域	青森県 岩手県 秋田県
4地域	III地域	宮城県 山形県 福島県 栃木県 新潟県 長野県
5・6地域	IV地域	茨城県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 富山県 石川県 福井県 山梨県
		岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
		鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県
7地域	V地域	佐賀県 長崎県 熊本県 大分県
		宮崎県 鹿児島県

地域区分は市町村レベル

※詳細は住宅金融支援機構監修の「木造住宅工事仕様書」をご参照ください。